



経過報告

H30. 9. 1~H30. 11. 30

◆9月~11月のビューロー西でのボランティア登録は、個人が5名(全員女性)、グループは1グループでした。このうち新規登録は個人の4名でした。

◆同期間のボランティア派遣は、個人97名および101グループ(534名)の方々に、演芸(歌や踊り、楽器演奏、手品等)、傾聴、プールや宿泊旅行等の付添い、絵手紙、祭りやレクの手伝い等でご支援を頂きました。ありがとうございました。

来訪者	140名
ボランティア登録	6件
ボランティア派遣	631名
車いす貸し出し	6件

手話で話そう楽しい会話

< 甘い >

「砂糖」「デザート」も同じ表現。



右手の指を伸ばしてそろえ、口の前で回す。

< 辛い >

「カレライース」も同じ表現。



右手の指を軽く曲げて、口の前で回す。

ブルースカイウクレレは男性3名女性4名の計7名で、そのうち6名が視覚障害者、そして1名の晴眼者のボランティアグループです。

目の不自由な私たちが事業を計画したり、外出の時などには、関連の人や地域の方そして世間の皆様に助けしてもらおう事が多々あります。その御好意にはありがたいという気持ちがふつふつとわいてきます。その気持ちをいかにして表現したらよいかと思案し、川越ウクレレスターズ「川越市視覚障害者福祉協会の同好会」でウクレレの練習をしている仲間に提案しました。話し合った末、高齢者施設等へ出向いてウクレレを活用し、御利用者の気持ちを少しでも癒す事が出来ればとの趣旨で話がまとまり、参加が可能な4名で平成28年から活動を始めました。現在は会員が7名に増え活気が出てきています。御利用者に喜び楽しんでもらえ、交流ができたらと考え、平素の御好意に少しでも恩返しになればと思っている次第です。

初めての訪問先で御利用者そして職員の皆様が私共の演奏に合わせて歌ってくれる姿に感動し、帰りの道すがら何とか目的を果たすことができたのではないかと胸をなでおろした事が思い浮かびます。

私たちはウクレレを弾く場合その曲のメロディ、歌詞、コード等を覚えなければなりません。そのため演奏する曲を復習の意味でしっかり頭に叩き込む必要があります。前もってみんなで練習する機会を持っています。これからもウクレレがしっかり弾けるよう、又皆様に喜んでもらえる事を願い地道に活動していきたいと考えています。

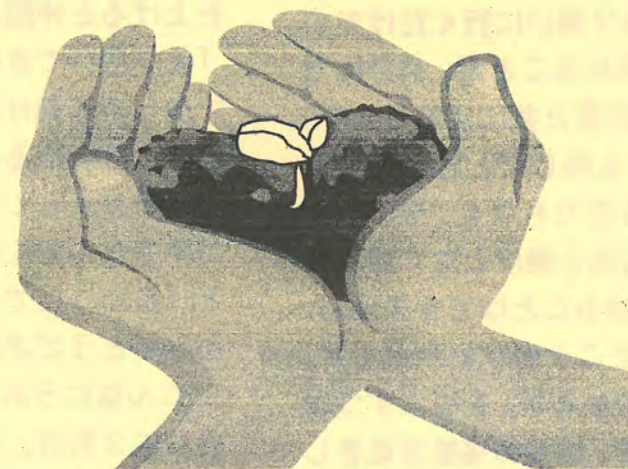
グループ紹介 「ブルースカイウクレレ」

代表 宇田川 眞

ボランティアビューロー西

〒350-0815 川越市鯨井 1556-1
 川越西文化会館(メルト)内 ☎・Fax 231-5730
 開室日 月曜・水曜・土曜 10:00~15:00

ボランティアビューロー だより



NO. 115

2018. 12. 25発行

社会福祉法人川越市社会福祉協議会
 ボランティアビューロー西(西文化会館内)



拡がれネットワーク

「ボランティアの最初の一步」

野口 保馬

ボランティアを始める時には、最初の一步を踏み出す勇気と、切っ掛けが必要です。ボランティア仲間が欲しい私にとっては、背中を押したいのですが、いつも悩みます。幸い？二十数年前の私には、勇気も切っ掛けも必要ではありませんでした。切っ掛けがあちらから来てしまいました。故郷「神戸」を大地震が襲いました。自然に故郷に向かいました。それからは、突然襲い掛かる「自然災害」の時には、とにかく向かいます。しかし、助ける・救うためではありません。被災者に寄り添いに行くだけです。そして、もし被災者が求めることが、自分にできることであれば、被災者と共に活動します。

どんなボランティアも同じだと思っています。助けるのでも、救うのでもなく、その人に寄り添うことです。被災地を幾度となく訪れても、被災者の気持ちを知ることはできません。私自身が被災者になったことがないからです。

しかし、日頃から「出来る事」を少しずつ増やしていこうと思います。地域の福祉活動しながら、被災地で巡り合う「災害弱者（幼児・育児ママ・負傷者・障害者・高齢者・ペット等）」に少しは役に立てるように、触れ合い・体験できる機会を作るように心掛けています。

また、防災・減災ではなく「被災⇒生き残る」ための啓発活動をしています。

「生き甲斐」「やり甲斐」「少しは人の役に立つ」「人に喜んでもらえる嬉しさ」を見つけ、残りの人生、幸せだなと思いがんばります。

「利用者さんに救われたボランティア」

清水 春江

私はデイサービスの利用者みなさんと歌ったり演奏したり楽しい時をすごしたいと思って、いままでに数十回ボランティアをやってきました。

その時はハーモニカを持参して利用者みなさんに楽しく歌っていただこうと仲間のボランティアと一緒にデイサービスに伺いました。20曲ほどの歌をハーモニカの伴奏で歌った後にハーモニカだけの合奏をやっと終了した時のことです。あとかたづけをしてふと顔を上げると仲間が誰もいません。

「え？置いてきぼり。なんで？」とパニックで少しの間動けませんでした。しょぼくして退場しはじめると最前列の利用者さんが「握手を、してください」とやさしく、両手で手を包んでくれました。びっくりしていると「良かったです。また、来てくださいね。ありがとうございます。」

こんなにうれしかったことはありません。さらに2列目、3列目、4、5列目の人も…両手で握手しました。やさしくて暖かい手でした。

「素敵でした。いい音色でした。」涙が出そうでした。手の届かない人も「また来てください。」と、手を振ってくれました。

置いてきぼりにされたおかげで、こんなにうれしいことに巡り合えたのです。

「人間、万事塞翁が馬」ですね。この日のことが私の宝物です。まだまだ楽しくボランティアが続けられそうです。

施設紹介

「鯨井ナーシングホーム」

鯨井ナーシングホームデイサービスセンターでは、利用されている方が午前中の活動として主に色塗り・計算プリント・集団体操などに取り組み、午後は趣向を凝らしたレクリエーションを行なっております。

フロア内の装飾を利用者さまと一緒に作り四季を感じて頂いたり、工作なども行っております。また日々のレクリエーションのほかに料理倶楽部・季節のイベント・ボランティアの方の来訪などいつもと違う午後のレクリエーション内容を盛り込むなど、少しでも楽しく過ごして頂ける環境を提供できるように心がけております。

鯨井ナーシングホームは、一つの建物に住居とデイサービスがあり、一人では外出できない方も多数いらっしゃるため、健康で安心して尚且つ安全に、そして笑顔で楽しみのある生活を過ごして頂けるよう日々務めております。

相談員 蛭田

お知らせ

(1) 新年交流会（ご案内）

恒例の登録ボランティア新年交流会を下記の通り開催いたします。

参加ご希望の方は、ビューロー西までご連絡ください。

グループ登録の方は、グループ代表を通じてお申し込みください。

日時 平成31年1月31日(木)
10:00~11:45
(9:45受付開始)

会場 川越西文化会館リハーサル室

会費 100円

持ち物 ①スリッパ
②脱いだ靴を入れる袋

(2) 年末年始の開業日

ボランティアビューロー西の業務は12月26日(水)で終了し、新年は1月5日(土)から開始いたします。

お間違いないようお願いいたします。

報告

(1) 寄付のお礼

「手芸ボランティアグループすずらん」の皆さんが作品の販売を行い、その売上金の中から10万円を社協へご寄付いただきました。

エコキャップ、プルトップ、使用済み切手等の物品も多く皆さんからご寄付いただいております。

ありがとうございました。

(2) 施設見学会の実施報告

10月12日に登録ボランティアさんと一緒にウォーキングを兼ねて「ショートステイソラスト川越」と「川越市環境プラザ(つばさ館)」のごみ処理施設を見学させていただきました。

どちらの施設も、参加者の皆さんに興味を持っていただいたようで、質問も多数出ました。行き帰りの道中ではボランティアさん同士の会話が弾み、有意義な時間となったようでした。